

ガンバルーン体操インストラクター養成講習会とゲーム体験会

運動が苦手な人や体力に自信がない人でも気軽に取り組めるガンバルーン体操の活動の輪が毎年広がっています。少し空気を抜いてつかみやすくしたボールをつかった体操で、介護予防や健康増進・運動機能改善に効果があります。町内でも平成30年度は、地域の公民館や高齢者福祉施設などの約60か所で行われていただき、すっかり定着してきました。インストラクターや指導員の資格を持つボランティアの皆さまが、それぞれの会場に出向いて丁寧に楽しく体操を指導されています。

今回は、新たに9人がガンバルーン体操インストラクター養成講座を受講されました。

養成講習会終了後は、老人クラブ会員や日頃からガンバルーン体操を取り入れている高齢者福祉施設の利用者の皆さまにご参加いただき、ガンバルーンゲーム体験会を実施しました。5種目のゲームをチーム対抗で行いましたが、笑い声が絶えない楽しいゲーム体験会となりました。



火の国ボランティアフェスティバルに参加しました

熊本県下におけるボランティア関係のメイン行事として約700人のボランティアが参加して、山鹿市で開催された火の国ボランティアフェスティバルに町ボランティア連絡協議会加入団体の会員28人で参加しました。今回は第12回大会ということで、県内のボランティアの交流・研鑽、活動のより一層の振興を図る機会として「令和元年ボランティアの風 湯のまち 山鹿から」を開催テーマに山鹿市あんずの丘多目的体育館グ



リーンパルスで開催されました。山鹿市ボランティア連絡協議会本田健一朗会長による開催地ボランティア連絡協議会実践発表や、山鹿市のボランティア団体の活動の様子がパネルで展示され、日頃のボランティア活動にとても参考になりました。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました

『じぶんの町を良くするしくみ』をメインテーマに多良木町でも10月1日から12月31日までの間、赤い羽根共同募金活動が展開されています。

募金活動の一環としてあびす祭り会場では、多良木中学校の生徒の皆さん、福祉団体・ボランティアグループの皆さん等(約100人)にご協力をいただき、赤い羽根共同募金の街頭募金活動を行いました。会場では多くの皆さまにご協力をいただき本当にありがとうございます。また、各行政区の皆さまからの戸別募金、各種団体や事業所の皆さまには、職域募金や法人募金にご協

力をいただき本当にありがとうございます。

皆さまからの募金は、多良木町の福祉事業の財源として社協へ配分され有効に活用させていただきます。

期間中に共同募金の募集にご協力いただきました、区長・隣保班長の皆さま、民生委員の皆さま、各団体・ボランティアグループの皆さま、町内の小中学校・支援学校の皆さまをはじめ、その他関係機関の皆さま本当にありがとうございます。



善意の灯

次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げます。ご人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略・受付順)

- 野田敏夫 (故ヒデ子) 黒10区
- 久保田実 (故ミツヨ) 多2区の1
- 和田淳子 (故英隆) 久5区
- 野嶋知英子 (故史) 黒西9区
- 那須ニム子 (故隆信) 久6区
- 前田絹江 (故宗) 多5区の2
- 久保田なみよ (故百子) 久8区
- 那須栄子 (故勲) 多2区の1
- 権頭サダ子 (故重光) 多8区の2
- 吉原哲代 (故アツ子) 久5区
- 尾方カツヨ (故耕喜) 多1区の1